

令和 5年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4146 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N170	茶業研究所施設管理事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産研究費	茶業研究所費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 9		
						分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4		
1 事業の概要 建築年数が50年以上経過した茶業研究所について、設備・機器等の修繕・更新を行い、県民や職員・来場者が継続して安全に使用できるようにする。 (1) 機械・設備修繕 3,125千円 (2) 機械・設備整備 10,670千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 機械・設備修繕 3,125千円 茶どころ橋補修設計の実施及び故障・破損した機械・施設に対する修繕を行う。 イ 機械・設備整備 10,670千円 小型中揉機の更新、ドラム式萎凋機等の導入 (2) 事業計画 令和5年度 茶どころ橋補修設計、小型中揉機の更新、萎凋製茶機の導入 (3) 事業効果 茶業研究所の施設が安全かつ継続的に利用でき、生産者への技術指導や質の高い研究が維持される。また、狭山茶振興の拠点施設としての役割を担っている。 生産者への技術指導 令和元年 述べ510人 令和2年 述べ110人 令和3年 述べ380人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		県 債								
決定額	13,795	13,000						795	2,604	
前年額	11,191	10,000						1,191		

事業内訳書

事業名	茶業研究所施設管理事業		
単位事業名	機械・設備修繕	予算額	3,125千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	361	257	分析機器メンテナンス、製茶ライン、乗用管理機、ほ場管理機等修繕 361千円
委託料	2,764	2,764	茶どころ橋修繕設計費用 2,764千円
合計	3,125	3,021	

単位事業名	機械・設備整備	予算額	10,670千円
-------	---------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	10,670	10,670	小型中揉機 4,691千円 ドラム式萎凋機 5,979千円
合計	10,670	10,670	